

町民憲章

昭和54年4月1日制定

日光街道の宿場町として古くから栄えた杉戸町は、豊かな緑と清流にはぐくまれ、平和な田舎のまちとして発展してきました。

いまや、首都近郊の都市として大きく変わろうとしています。

ここに生きる私たちは、この歴史と恵まれた自然への誇りと責任を自覚し、より明るく、より豊かな、住みよい郷土を築くために限りない願いをこめて、この憲章を定めます。

- 1 花や緑を愛し、自然を生かし、きれいなまちをつくりましょう。
- 1 教養を高め、スポーツに親しみ、心豊かな文化のまちをつくりましょう。
- 1 互いに助けあい、はげましあって、しあわせなまちをつくりましょう。
- 1 道徳心を養い、規則を守り、礼儀正しい明るいまちをつくりましょう。
- 1 勤労をよろこび、産業をさかんにし、活力のあるまちをつくりましょう。

町の木 杉



町の花 菊

